

# つまずきポイント指導事例集の活用方法

## 個々の教員の授業改善に活用

「ひょうごつまずきポイント指導事例集」は、系統的な取組を通してつまずきを解消できるよう、各領域に見られるつまずきごとに事例を掲載しています。

「自分の今の授業を何とかしたい」というだけでなく、「生徒がこれまでにどんなことにつまずいていたから今困っているのか」「今ここでつまずくと、学年が上がるにつれてどんなつまずきにつながるのか」ということも意識して活用することで、子ども達の確かな学力向上に結び付けることができます。

### 1 自分の学年に関する事例を確認します

この指導事例集では、学年からも、領域に見られるつまずきからも、事例を探ることができます。

学年別	内容	ページ
第1学年	書くこと	p.15
	読むこと	p.23
	話すこと・聴くこと	p.31
	書くこと	p.39
第2学年	書くこと	p.47
	読むこと	p.55
	話すこと・聴くこと	p.17
	書くこと	p.25
第3学年	書くこと	p.33
	読むこと	p.41
	話すこと・聴くこと	p.49
	書くこと	p.57
第4学年	書くこと	p.19
	読むこと	p.27
	話すこと・聴くこと	p.35
	書くこと	p.43

学年ごとの目次から探す

書くこと領域

日常生活や社会生活にかかわることについて自分の考えをまとめること

に関するつまずき解消に向けた系統的な取組

姫路市立西郷中学校の実践

第31 領域ごとに探す

### 2 つまずきの実態を確認します

第2学年 書くこと②

筆者の主張に対し反論する(否定的な)文章を書く

**つまずきの実態** 筆者の主張に対し、根拠を明らかにして反論する(否定的な)文章を書きたくない。

「君は『最後の晩餐』を知っているか」(光村図書)を読み、筆者の主張に反論する意見を書く

「最後の晩餐」を今まではルネサンス時代の名画の中の一つとして見ていた。だがこの論説文を読み、この絵が単純な絵ではないことがわかった。見る人の心をつかんでほしい「最後の晩餐」、この絵に隠されたトリック、レオナルドの天才的な発想とその才能に私は驚嘆した。この絵はただ美しいだけではなかったのだ。やはりレオナルドはとてつもない天才で巨匠といえるだろう。(生徒作文)

文章の内容に衝撃を受けたにしてもまた筆者の文章が説得力のある文章であったにしても、全体的に受け入れてしまっている。

**実践の概要** 議題をとりえて 「君は『最後の晩餐』を知っているか」(光村図書)

目標 筆者の主張に対し、根拠や理由を明らかにして、反論する文章を書く。

内容

- 筆者の主張に対して納得できない点、同意できない点を考え、メモを取る。
- メモをもとに班で話し合う。テーマを絞り、内容の深まる話し合いにする。
- 下書き、推敲、清書する。
- 班で交流する。

学習内容の系統と各学年に見られるつまずき

学年	学習内容(単元名)	つまずきの実態
第3学年	慣用句・ことわざ・故事成語	論議の展開を工夫して、筋道の通った文章を書くことができない。
第2学年	論議をとりえて	筆者の主張に対し、根拠を明らかにして反論する(否定的な)文章を書くことができない。
第1学年	いしにえの心にふれる	根拠や理由を明らかにして、筋道の通った文章を書くことができない。

**つまずきの実態** 筆者の主張に対し、根拠を明らかにして反論する(否定的な)文章を書きたくない。

「君は『最後の晩餐』を知っているか」(光村図書)を読み、筆者の主張に反論する意見を書く

「最後の晩餐」を今まではルネサンス時代の名画の中の一つとして見ていた。だがこの論説文を読み、この絵が単純な絵ではないことがわかった。見る人の心をつかんでほしい「最後の晩餐」、この絵に隠されたトリック、レオナルドの天才的な発想とその才能に私は驚嘆した。この絵はただ美しいだけではなかったのだ。やはりレオナルドはとてつもない天才で巨匠といえるだろう。(生徒作文)

文章の内容に衝撃を受けたにしてもまた筆者の文章が説得力のある文章であったにしても、全体的に受け入れてしまっている。

具体的なつまずきの姿を参考にし、自分の学校の生徒が、どのようなことに困っているのかを具体的な姿としてイメージしておくことで、必要な手立てを行うことができます。

ここがポイント!



# 学校全体の授業改善に活用

全国学力・学習状況調査や「ひょうごつまずき状況調査」等を活用し、学校全体のつまずきを把握することで、つまずき解消に向けた系統的な取組を行うことができ、学校全体の学力向上を図ることができます。

## 1 学校全体のつまずきを明らかにします

①全国学力・学習状況調査や「ひょうごつまずき状況調査」等を活用して、自校の生徒につまずきが見られる内容を明らかにします。

### 「ひょうごつまずき状況調査」とは

過去の全国学力・学習状況調査で特に課題のあった問題を中心に作成した調査です。

小学校5・6年、中学校全学年を対象としており、国語は、小・中学校とも同一の問題から、算数・数学は、複数の学年に共通の問題を取り入れて構成しています。

兵庫県教育委員会ホームページからは、調査問題や質問紙調査、解答用紙、解答類型などがダウンロードできます。

②課題の見られる内容につながる、領域ごとのつまずきやつまずきポイントを確認します。

### 領域ごとのつまずき

全国学力・学習状況調査や「ひょうごつまずき状況調査」を活用する際には、正答率だけでなく、解答類型等も分析し、具体的なつまずきを明らかにすることが大切です。

ここがポイント!





